

資料1西 東 京 市
男女平等参画推進委員会
平成31年2月18日

会議録（案）

会議の名称	男女平等参画推進委員会 平成30年度 第3回
開催日時	平成31年1月21日（月曜日） 午後6時00分から7時45分まで
開催場所	田無庁舎 5階 502会議室
出席者	出席：石崎副委員長、小澤委員長、荻草委員、小林委員、小松委員、 佐々木委員、篠宮委員、鈴木委員、中村委員、堀内委員、安田副委員長、 山田（尚）委員、山田（裕）委員 欠席：井上委員、田村委員 事務局：白井課長、福田係長、樋口主査
議題	(1) 第2回男女平等参画推進委員会会議録（案）の承認について (2) 西東京市第4次男女平等参画推進計画について (3) 西東京市第4次男女平等参画推進計画（資料編・概要版）について (4) パブリックコメントについて (5) その他
会議資料の名称	【配布資料】 (1) 第2回男女平等参画推進委員会会議録（案） (2) 第4次男女平等参画推進計画（案） (3) 第4次男女平等参画推進計画（資料編）（案） (4) 第4次男女平等参画推進計画（概要版）（案） (5) パブリックコメント意見への回答（案） (6) 第4次男女平等参画推進計画（案）（I-2（1）③修正案）
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録

会議内容

【開会（男女平等参画推進委員会）】

- 委員長：これより第3回男女平等参画推進委員会を開催いたします。
事務局より委員の半数以上が出席しており委員会が成立している旨の報告をした。
事務局より配布資料を確認した。

（1）第2回男女平等参画推進委員会会議録（案）の承認について

異議なく承認された。

（2）西東京市第4次男女平等参画推進計画について

（資料2について説明）

- 委員長：36ページ（1）「男女平等参画推進のための教育・学習の実施」の③「学校等における男女平等教育の実施」で、「また、性に対する正しい理解と自他ともに尊重する性教育を実施します。」を追加するとの説明がありました。47ページの（1）「からだと性に関する正確な情報の提供」の①「発達に応じた性教育の実施」にも「自他ともに尊重しながら豊かな性教育」と同じような表現がありますが、なぜ表現を変えたのですか。
- 事務局：パブリックコメントでいただいた意見に沿った表現にしました。できるだけ同じ表現になるよう、改めて調整します。
- 委員：Ⅲ-3の数値目標を1時間40分から2時間に修正していただき、ありがとうございました。Ⅱ-3の防災会議における女性委員の割合が15%というのを、せめて40%にできないでしょうか。目標なので。
- 事務局：あて職の委員は男性が多くなりがちですが、規定を変えられないので、15%でも難しいです。
- 委員：なるべく女性の方を出していただくよう、お願いしてはどうかという話も出ていましたが、わかりました。
- 委員長：68ページから69ページの「調整中」とある部分については、構成について委員に諮りたいということですか。
- 事務局：そうです。
- 委員長：庁内で調整後、変更があればご連絡いただくことにして、このような形で進めていただければと思います。

（3）西東京市第4次男女平等参画推進計画（資料編・概要版）について

（資料3について説明）

- 委員長：資料編の構成について、いかがでしょうか。

- 副委員長：94 ページ、性的マイノリティの用語解説について、本文では「性的マイノリティ」としか出てきませんが、用語解説では LGBT についての詳しい説明があります。例えば「LGBT とも言う」などと補足をしてはどうでしょうか。また、西東京市にはまだ男女平等参画の条例がないので、東京都の男女平等参画基本条例がよりどころになります。ページ数の関係で省いたのかもしれませんが、入れた方がよいと思います。
- 事務局：入れる方向で検討します。

(資料4について説明)

- 副委員長：3 ページの理念について、2 行に分けたのはよいと思いますが、「自立し」の後に読点を入れたり、段をつけたりするなど、読みやすくする工夫をお願いします。
- 事務局：工夫します。
- 委員：7 ページの基本目標Ⅱの文言が違っています。5 ページ～6 ページについては、「◆」のマークが課題の番号と対応しているなら、課題番号を入れた方がわかりやすいと思います。また、基本目標Ⅳの「◆」の数と課題番号の数があっていないのはなぜですか。
- 事務局：最初の2つの「◆」はどちらも課題Ⅳ-1の課題ですが、「庁内の働きやすい職場づくり」と「男女平等の視点による表現の徹底」を分けています。
- 委員長：Ⅰ-5の指標は「女性・男性に特有のがんの検診受診率」となっていますが、ここは女性に特化したので、修正が必要です。
- 委員：Ⅰ-5の指標だけ、26%以上、21%以上と細かくなっています。他の指標はきりのいい数字なので、気になりました。30%などとしてはどうでしょうか。
- 事務局：現状よりも上げるということで、現実的な数字になっています。健康課が設定した目標なので、また健康課が実施する事業でもありますので、こちらで数値を設定するのは難しいです。
- 事務局：表紙(案)については現在作成中です。複数の案をメール等でお送りしますので、「これがよい」というものを選んでいただき、多数の委員が選んだ案を採用したいと思います。

(4) パブリックコメントについて

(資料5について説明)

- 委員長：回答は3月1日にホームページで公表するのですか。
- 事務局：市報には資料5のような形で公表する予定ですが、文言はまだ調整中です。ホームページでは、いただいたご意見の全文も入れます。
- 委員：最初の回答ですが、「デートDVの啓発」は、「デートDV防止の啓発」あるいは「デートDVに関する啓発」などとした方がよいと思います。
- 副委員長：「根本的な対策」として加害者プログラムの実施などができるとよいですが、啓発に

とどまっています。「人権の尊重」など幅広く書かないと、誤解を招くような気がします。

○副委員長：根本的対策をしてほしいところですが。

○委員：「デートDV」と「加害者対応」を結びつけるのは危険な気がします。「デートDV」は人権教育の現場でやるべきことで、「加害者対応」は加害者への対応なので、安直に結びつけるのは怖いという気がしました。「根本的な対策」という言葉が使えないなら、違う言葉で表現した方がよいと思います。

○副委員長：どれを生かすかです。「デートDV」を生かすなら「根本的な対策」は削除すべきだし、「根本的な対策」を残すなら「人権尊重」、「男女平等の推進」という表現にする。

○委員：「デートDV」は削除した方がよいと思います。委員が案を作成して提出してはどうでしょうか。

○事務局：文案は事務局で作成します。

○委員：性的マイノリティに関する意見がいくつか出ていますが、回答が弱いと思いました。こういう問題で悩んでいる子どもは小学校にもいるので、学校教育が大事だと思います。

○副委員長：土台を固めるのが先だそうです。

○委員長：3つの意見に対して、回答を1つにまとめてもよいのですか。

○事務局：類似の意見はまとめて簡潔に回答することになっています。同じ方が出した意見ということもあり、まとめて回答することにしました。

○委員：一番下は「考えてほしい」という意見ですが、回答をみると市は「今後もこのままでよい」と言っているように見えます。

○事務局：さまざまな形で市民参画の手法を取り入れてやっていることを示しました。

○副委員長：「審議してまいります」は「審議していきます」あるいは「審議します」、「におきましては」は「では」など、もっと簡潔に書いてはどうでしょうか。「予定です」「追加します」などの表現とトーンを合わせた方がよいと思います。

○事務局：トーンは統一します。

○委員長：概要版の構成については1月25日（金）まで、資料編は2月1日（金）までに、ご意見があれば事務局に提出してください。計画書の本編については、庁内の調整が終わり次第、事務局から委員に送ってくださるとのことです。

(5) その他

○事務局：今回は計画案の最終確認になります。3月20日（水）には印刷した計画書の検査まで終える予定です。市長への答申は2月末から3月初旬を予定しています。第3次計画の評価についても同時に報告を行います。市長のスケジュールが調整出来次第、日程をお知らせしますので、参加できる方はお願いします。平成31年度の委員会は6回、最初の委員会は5月頃を予定しています。

【閉会】